

平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年10月30日

上場会社名 東京産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 8070

URL http://www.tscom.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長 配当支払開始予定日

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 里見 利夫 (氏名) 須藤 隆志

TEL 03-5203-7841

平成27年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	57,067	49.8	1,284	132.4	1,445	87.5	889	103.3
27年3月期第2四半期	38,085	△41.5	552	△26.8	770	△17.3	437	△28.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	33.13	_
27年3月期第2四半期	16.30	<u>—</u>

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	43,192	20,214	46.8
27年3月期	42,407	19,802	46.7

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 20,214百万円 27年3月期 19,802百万円

2. 配当の状況

2. 66 3 07 1人 ル								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
27年3月期	_	5.00	_	8.00	13.00			
28年3月期	_	7.00						
28年3月期(予想)			_	8.00	15.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

								(%表	示は、対前期増減率)
	売上高		営業和	川益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	120,000	48.2	2,200	32.3	2,400	24.5	1,500	34.7	55.86

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 28年3月期2Q
 28,678,486 株 27年3月期
 28,678,486 株 27年3月期
 28,678,486 株 27年3月期
 1,826,390 株 27年3月期
 1,826,390 株 27年3月期2Q
 26,851,910 株 27年3月期2Q
 26,852,949 株

(注)当社は、株式付与ESOP信託及び役員報酬BIP信託を導入しており、各信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する 四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その 達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及 び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関 する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表
(2) 四半期損益計算書
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 10
(継続企業の前提に関する注記)10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、消費税率引上げや円安による物価の上昇などにより、個人消費が 節約志向となっているものの、企業業績は政府の経済政策・日銀の金融緩和策を背景に輸出関連企業を中心に回復 し、雇用環境の改善も見られるなど、全体的に緩やかな景気回復基調で推移しました。

海外においては、中国にて生産能力の過剰問題や不動産市場の冷え込みなどを背景に減速傾向が鮮明になってお り、他のアジア地域への影響が懸念されております。

このようななか、当社の当第2四半期累計期間の成約高は、前年同四半期に比べ76億45百万円増加の533億17百万 円(前年同四半期比16.7%増)となりました。

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、前年同四半期に比べ189億82百万円増加の570億67百万円(前年 同四半期比49.8%増)となりました。

売上総利益は34億79百万円(前年同四半期比7億45百万円増、27.3%増)、営業利益12億84百万円(前年同四半期 比7億32百万円増、132.4%増)、経常利益14億45百万円(前年同四半期比6億74百万円増、87.5%増)、四半期純利益 8億89百万円(前年同四半期比4億51百万円増、103.3%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

受注及び販売の状況第2四半期累計期間

(単位:百万円)

<u> </u>	A11b1								
	成	約	高	売	上	高	成	約 残	高
セグメント別	上段当期	構成比	1440年44日	上段当期	構成比	144年6年1	上段当期	構成比	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1
	下段前期	(%)	増減額	下段前期	(%)	増減額	下段前期	(%)	増減額
電力	25, 991	48.8	7 017	30, 446	53. 3	0.011	40, 057	59. 5	11 201
関連部門	(18, 974)	(41.5)	7, 017	(20, 534)	(53.9)	9, 911	(28, 736)	(49. 2)	11, 321
化学機械	9, 863	18. 5	A 9. 0E0	9, 679	17. 0	0 100	16, 558	24. 6	△839
関連部門	(11, 913)	(26. 1)	$\triangle 2,050$	(7,479)	(19.6)	2, 199	(17, 397)	(29.8)	△839
電子精機	12, 488	23. 4	1 660	11, 972	21.0	F 100	3, 500	5. 2	A 2 COC
関連部門	(10, 818)	(23.7)	1, 669	(6,782)	(17.8)	5, 189	(7, 106)	(12. 2)	△3, 606
環境	4, 906	9. 2	1 000	4, 901	8.6	1,679	7, 204	10.7	9.049
関連部門	(3, 898)	(8.5)	1,008	(3, 221)	(8.5)	1,679	(5, 155)	(8.8)	2, 048
その他	67	0. 1	0	67	0. 1	0	_	_	
ての他	(67)	(0.2)	0	(67)	(0.2)	0	(—)	(—)	_
合計	53, 317	100	7 645	57, 067	100	10 000	67, 320	100	0 000
口前	(45, 671)	(100)	7, 645	(38, 085)	(100)	18, 982	(58, 396)	(100)	8, 923

(電力関連部門)

売上高は304億46百万円と前年同四半期に比べ99億11百万円の増加となっております。また、成約高は259億91百万 円(前年同四半期比70億17百万円増)、成約残高は400億57百万円(前年同四半期比113億21百万円増)となりました。

(化学機械関連部門)

売上高は96億79百万円と前年同四半期に比べ21億99百万円の増加となっております。また、成約高は98億63百万円 (前年同四半期比20億50百万円減)、成約残高は165億58百万円(前年同四半期比8億39百万円減)となりました。

(電子精機関連部門)

売上高は119億72百万円と前年同四半期に比べ51億89百万円の増加となっております。また、成約高は124億88百万 円(前年同四半期比16億69百万円増)、成約残高は35億円(前年同四半期比36億6百万円減)となりました。

(環境関連部門)

売上高は49億1百万円と前年同四半期に比べ16億79百万円の増加となっております。また、成約高は49億6百万円 (前年同四半期比10億8百万円増)、成約残高は72億4百万円(前年同四半期比20億48百万円増)となりました。

(その他)

売上高は67百万円と前年同四半期に比べ0百万円の増加となっております。また、成約高は67百万円(前年同四半期 比0百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産の部

当第2四半期会計期間末における総資産は、431億92百万円となり、前事業年度末と比較して7億85百万円の増加となりました。主な要因として、現金及び預金が減少したものの、売上債権や商品の増加等により流動資産が14億48百万円増加し、投資有価証券の減少等により投資その他の資産が8億41百万円減少したことによるものであります。

(ロ) 負債の部

当第2四半期会計期間末における負債合計は229億78百万円となり、前事業年度末と比較して3億73百万円の増加となりました。この主な要因は、前受金が減少したものの、仕入債務の増加等により流動負債が4億70百万円増加したことによるものであります。

(ハ) 純資産の部

当第2四半期会計期間末における純資産合計は202億14百万円となり、前事業年度末と比較して4億11百万円の増加となりました。この結果自己資本比率は46.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前年同四半期末に比べ46億25百万円減少し、60億22百万円となりました。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、減少した資金は27億86百万円となりました。収入の主な内訳は、税引前四半期純利益13億80百万円、仕入債務の増加額12億44百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額33億87百万円、前受金の減少額9億22百万円であります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は25百万円となりました。収入の主な内訳は、有価証券の売却及び償還による収入6億円、信託受益権の償還による収入5億円であり、支出の主な内訳は、有価証券の取得による支出7億円、有形固定資産の取得による支出3億52百万円であります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は2億59百万円であります。これは主に配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年10月26日に公表致しました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

(役員報酬BIP信託に係る取引について)

当社は、取締役(社外取締役を除く。)並びに、当社と委任契約を締結している執行役員及び同等の地位を有する者(以下、「取締役等」という。)を対象に、当社の中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的として、平成27年8月31日開催の取締役会決議に基づき、役員報酬BIP信託(以下、「本信託」という。)を平成27年9月16日より導入しております。

当社が、取締役等のうち一定の受益者要件を充足する者を受益者として、当社株式の取得資金を拠出することにより信託を設定いたします。本信託は、予め定める株式交付規程に基づき、取締役等に交付すると見込まれる数の当社株式を、当社からの第三者割当により取得いたします。

その後本信託は、株式交付規程に従い、一定の受益者要件を満たす取締役等に対して、毎事業年度における業績 指標等に応じて決定される株数の当社株式を退任時に交付いたします。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の 取扱い」(実務対応報告第30号平成27年3月26日)に準じております。

なお、信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しており、帳簿価額は133百万円、株式数は259,000株であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
	(十)双21十 3 万 31 日 /	(十)及27年 9 万 30 日)
流動資産		
現金及び預金	7, 322	4, 312
受取手形及び売掛金	16, 875	20, 262
有価証券	3, 499	3, 699
商品	853	1, 465
前渡金	2, 716	2, 751
その他	433	623
貸倒引当金	∆37	
流動資産合計	31,664	33, 112
固定資産	31,004	55, 112
有形固定資産	2, 290	2 501
無形固定資産	234	2, 501 202
投資その他の資産	234	202
投資をの他の資産 投資有価証券	6 070	E 110
では、 その他	6, 079	5, 118
貸倒引当金	2, 162	2, 283
投資その他の資産合計	<u>△23</u>	△26
	8, 217	7, 376
	10,742	10, 080
資産合計 負債の部	42, 407	43, 192
流動負債 支払手形及び買掛金	7 020	0.000
	7, 039	8, 205
受託販売未払金	7,723	7, 870
短期借入金	1,570	1, 570
未払法人税等	242	428
前受金	3, 878	2, 955
引当金	332	311
その他	529	446
流動負債合計	21, 315	21, 786
固定負債	10	
長期借入金	10	5
引当金	68	65
その他	1,210	1, 123
固定負債合計	1, 289	1, 191
負債合計	22, 604	22, 978

		(単位:百万円)
	前事業年度 (平成27年 3 月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 443	3, 443
資本剰余金	2,764	2, 821
利益剰余金	12,779	13, 449
自己株式	△647	△705
株主資本合計	18, 339	19, 009
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1, 406	1, 165
繰延ヘッジ損益	21	4
土地再評価差額金	35	35
評価・換算差額等合計	1, 462	1, 204
純資産合計	19, 802	20, 214
負債純資産合計	42, 407	43, 192

(2) 四半期損益計算書第2四半期累計期間

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	38, 085	57, 067
売上原価	35, 352	53, 588
売上総利益	2, 733	3, 479
割賦販売未実現利益戻入額	1	1
差引売上総利益	2, 735	3, 481
販売費及び一般管理費	2, 182	2, 196
営業利益	552	1, 284
営業外収益		
受取利息	10	12
受取配当金	119	143
為替差益	48	-
その他	50	46
営業外収益合計	228	201
営業外費用		
支払利息	10	9
為替差損	_	28
その他	1	3
営業外費用合計	11	41
経常利益	770	1, 445
特別利益		
固定資産売却益	-	5
投資有価証券売却益	8	0
その他	_	0
特別利益合計	8	6
特別損失		
固定資産処分損	2	0
関係会社株式評価損	-	61
ゴルフ会員権売却損	3	_
ゴルフ会員権評価損	-	8
その他		1
特別損失合計	5	71
税引前四半期純利益	773	1, 380
法人税、住民税及び事業税	179	431
法人税等調整額	156	59
法人税等合計	335	490
四半期純利益	437	889

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期累計期間(自 平成26年4月1日	(単位:百万円) 当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日
営業活動によるキャッシュ・フロー	至 平成26年9月30日)	至 平成27年9月30日)
税引前四半期純利益	773	1, 380
減価償却費	148	1, 380
投資有価証券売却損益(△は益)		$\triangle 0$
関係会社株式評価損	_	61
有形固定資産売却損益(△は益)	_	△5
有形固定資産処分損益(△は益)	1	$\triangle 0$
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	3	
ゴルフ会員権評価損	_	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△94	△33
賞与引当金の増減額(△は減少)	3	19
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35	△40
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	<u></u>	△2
受取利息及び受取配当金	<u></u> ∆129	<u></u> △156
支払利息	10	9
売上債権の増減額(△は増加)	3, 219	△3, 387
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24	△612
前渡金の増減額(△は増加)	△834	△34
前払年金費用の増減額(△は増加)	△363	△173
リース投資資産の増減額 (△は増加)	0	0
仕入債務の増減額(△は減少)	△1, 368	1, 244
前受金の増減額 (△は減少)	2, 027	△922
未払又は未収消費税等の増減額	△118	△198
その他	181	△5
	3, 378	△2, 690
利息及び配当金の受取額	129	156
利息の支払額	△10	$\triangle 9$
法人税等の支払額	△281	△242
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 216	△2, 786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△600	△700
有価証券の売却及び償還による収入	500	600
有形固定資産の取得による支出	△145	△352
有形固定資産の売却による収入	5	24
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$
関係会社出資金の払込による支出	△69	-
関係会社株式の取得による支出	△82	_
投資有価証券の取得による支出	△1, 100	△100
投資有価証券の売却及び償還による収入	20	2
ゴルフ会員権の売却による収入	9	
貸付けによる支出	△12	-
貸付金の回収による収入	12	
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	0	0
信託受益権の償還による収入		500
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1,462$	△25

		(単位:百万円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	860	860
短期借入金の返済による支出	△860	△860
長期借入金の返済による支出	△5	$\triangle 5$
リース債務の返済による支出	△30	△34
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	△134
自己株式の処分による収入	0	133
配当金の支払額	△134	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170	△259
現金及び現金同等物に係る換算差額	53	△37
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 636	△3, 109
現金及び現金同等物の期首残高	9, 011	9, 132
現金及び現金同等物の四半期末残高	10, 648	6, 022

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第2四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	٨٩١	
	電 力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環 境 関連部門	計	(注)	合計
売上高							
外部顧客への売上高	20, 534	7, 479	6, 782	3, 221	38, 018	67	38, 085
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	_	-
≅ +	20, 534	7, 479	6, 782	3, 221	38, 018	67	38, 085
セグメント利益又は損失(△)	200	183	241	△83	541	11	552

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸部門であります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	541
「その他」の区分の利益	11
四半期損益計算書の営業利益	552

- Ⅱ 当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	A =1
	電 力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環 境 関連部門	計	(注)	合計
売上高							
外部顧客への売上高	30, 446	9, 679	11, 972	4, 901	56, 999	67	57, 067
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	_	-
計	30, 446	9, 679	11, 972	4, 901	56, 999	67	57, 067
セグメント利益	305	177	757	17	1, 257	27	1, 284

- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 257
「その他」の区分の利益	27
四半期損益計算書の営業利益	1, 284